研修会報告

「NTT グローバルデータセンター社　データセンター見学会」
（Ashburn, VA）

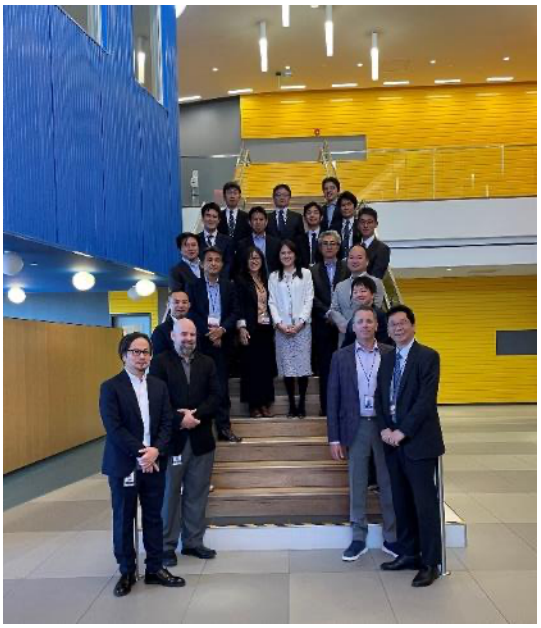
研修担当理事：須内　康吏
小暮　美怜

2023 年 11 月 3 日（金）、ワシントン日本商工会は、バージニア州アッシュバーンのNTTグローバルデータセンター社のデータセンターの見学会を開催しました。本見学会は商工会会員のみを対象とし、15 名の方にご参加いただきました。

AI、クラウドサービス等の IT サービスの拡大に伴い、データセンターが IT インフラとして果たす役割の重要度は増しています。今回、全米の7拠点で 14 のデータセンターを運営している NTT グローバルデータセンター社のご協力で、同社のバージニア州アッシュバーンのデータセンターを見学する機会を頂きました。
バージニア州北部は、信頼度の高い電力供給、優れたネットワーク接続性、ハイウェイや空港などの充実した社会基盤、税制面でのインセンティブなど、データセンターを建設する環境が揃っており、全米でもトップランクのデータセンター集積地となっています。

当日、アッシュバーンのデータセンターの概要をご説明頂いた後、参加者は2組に分かれて、データセンター内のサーバールーム、セキュリティ、空調設備、ジェネレータ等の設備や従業員休憩スペース、ミーティング・ルーム等を見学。非常時にも安定した電源供給を可能にするバックアップ電源の完備、オペレーション担当が 24 時間常駐する体制など、万全を期したデータセンター運営を実地で確認することができました。また、顧客のニーズに応じたサービス提供のあり方（サーバ・ラック提供、サーバールーム提供、サーバ・ビル全体の提供、など）についても、現場での説明を通じて理解することができました。

現場訪問に前後して行われた質疑応答では、データセンター・ビジネスにおける競争力の源泉に関する質問や、脱炭素の潮流下におけるデータ



センター電力調達の「グリーン化」の取組、データセンターとクラウドサービスの比較・優位性等に関する活発な意見交換がなされるなど、今回の訪問は、データセンターの世界に直に触れながら、デジタル化を支える IT インフラの役割への理解を深める貴重な機会となりました。

今回の研修にあたりまして、普段は立ち入ることのできないデータセンター見学の機会をご提供頂いた NTT グローバルデータセンター社様に、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

以上